ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-P3(No.260+18.0 L10.5)	調査位置				北　緯	36 ° 35 ' 35.0000 "
発 注 機 関	栃木県宇都宮土木事務所			調査期間	2010-09-24 ～ 2010-09-25	東　経	139 ° 52 ' 09.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者	ボーリング責任者
孔 口 標 高	149.48 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °
総 掘 進 長	6.11 m	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポ ン プ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	148.98	0.40	0.50		盛土 (BS)	黒褐			礫を点在する粘性土		09/24 0.70
					風化凝灰岩 (Tf)	淡黄灰			風化が著しく土砂状		09/25 1.00
					凝灰岩 (Tf)	淡黄灰～青灰			全体に固結状を呈し，棒状コアとなる 亀裂はほとんど無く ，φ5～20mm程度の礫を点在する		
	143.37	5.61	6.11								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N 値
1.15	15	35／8		50／18	>50
2.00	39	11／1		50／11	>50
3.00	42	8／1		50／11	>50
4.00	32	18／3		50／13	>50
5.00	41	9／2		50／12	>50
6.00	43	7／1		50／11	>50

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
5.30	3-1	
6.00		

室内試験	掘進月日
圧縮，圧裂，超音波	09/24
	09/25